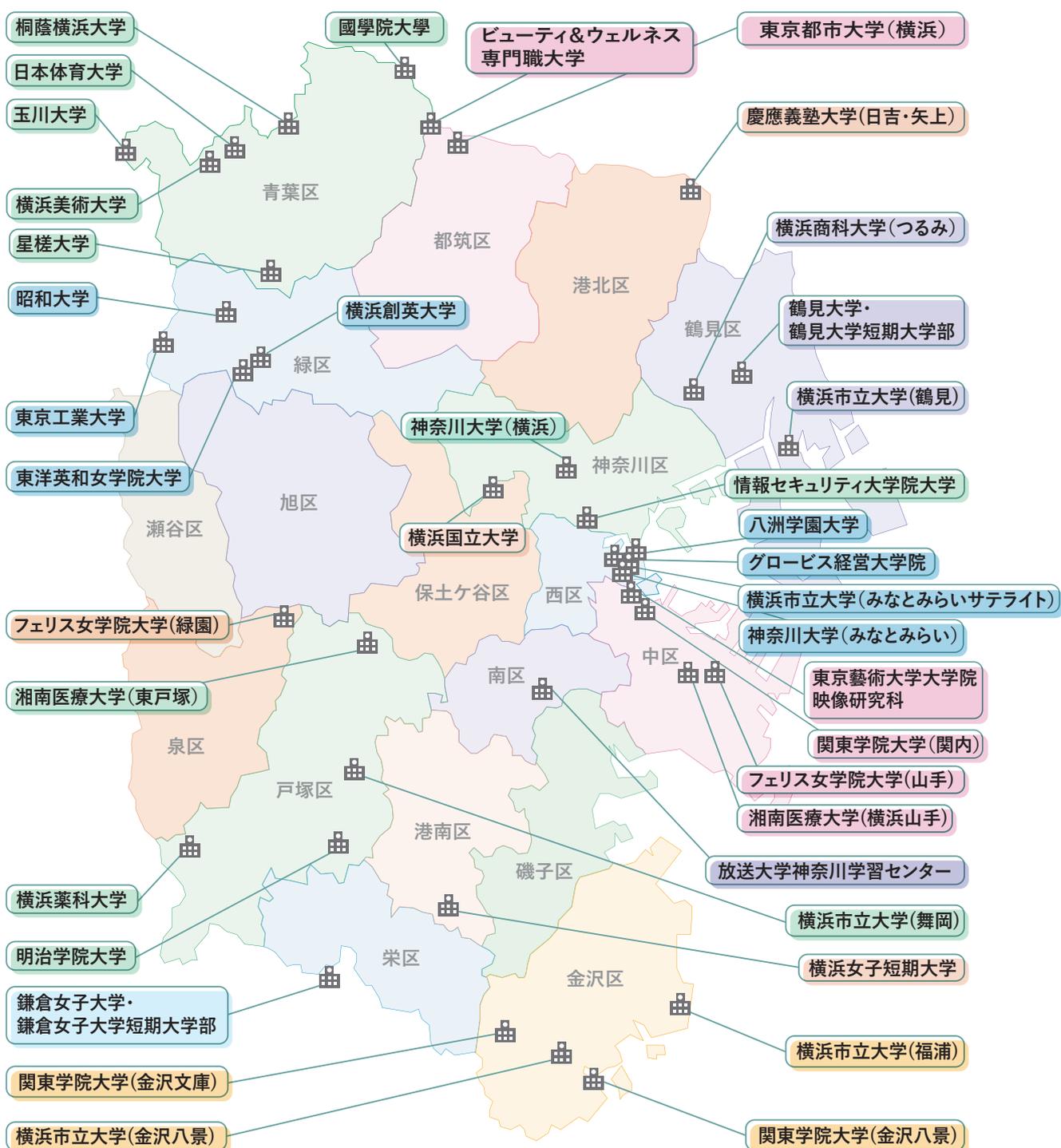


大学と地域が つながるまち

横浜の魅力あふれる協議会30大学の地域貢献の取組



大学・都市パートナーシップ協議会とは

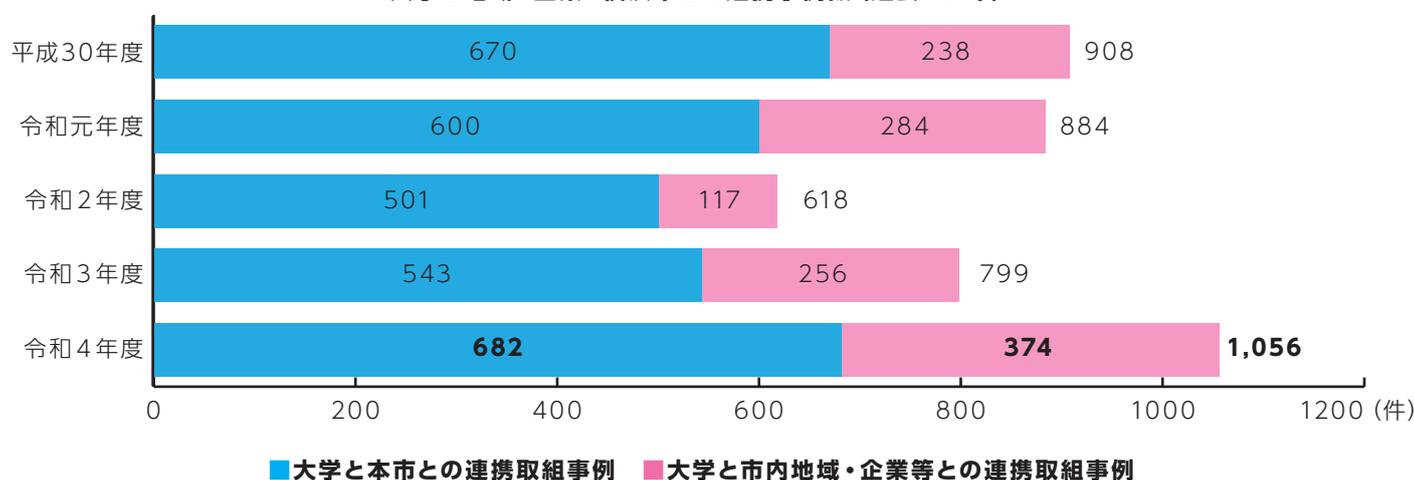
横浜市では、各大学のそれぞれの特徴を活かした研究力や、学生のパワーを生かした、魅力と活力に満ちた「学術都市・横浜」の実現に向け、大学と地域・企業・本市との連携による地域社会づくりを進めています。こうした取組を効果的に進めるため、市内等大学と本市では、「大学・都市パートナーシップ協議会」を平成17年に設立し、連携して様々な事業に取り組んでいます。



大学と地域・企業・横浜市との連携

- 協議会参加大学は、市内等全域で、それぞれの個性・特色を活かしながら、地域住民との協働による地域課題の解決に向けた活動、市民の生涯学習の場の提供、市内の商店街と連携した活動など、多種・多様な地域貢献の取組を行っています。
- 大学と地域・企業・横浜市との連携事例数は、令和4年度に1,000件を超え、1,056件となりました。（協議会参加大学以外の連携事例も含まれます）

大学と地域・企業・横浜市との連携事例数（過去5か年）



- 協議会参加大学との情報共有を、より一層深め、地域活性化、地域課題・都市課題の解決、経済活性化等に向けて、大学と地域・企業・行政の連携をさらに促進します。また、これまで培ってきた協議会参加大学との連携をさらに拡充・強化するとともに経済団体や企業との関係も強め、魅力と活力にあふれる学術都市の形成を目指します。

大学・都市パートナーシップ協議会参加大学(50音順)

- | | | |
|---------------------|-----------------------|---------------|
| 神奈川大学(神奈川区) | 玉川大学(町田市) | 放送大学(南区) |
| 鎌倉女子大学・短期大学部(鎌倉市) | 鶴見大学・短期大学部(鶴見区) | 明治学院大学(戸塚区) |
| 関東学院大学(金沢区) | 桐蔭横浜大学(青葉区) | 八洲学園大学(西区) |
| グロービス経営大学院(西区) | 東京藝術大学大学院映像研究科(中区) | 横浜国立大学(保土ヶ谷区) |
| 慶應義塾大学(港北区) | 東京工業大学(緑区) | 横浜商科大学(鶴見区) |
| 國學院大學(青葉区) | 東京都市大学(都筑区) | 横浜女子短期大学(港南区) |
| 湘南医療大学(戸塚区) | 東洋英和女学院大学(緑区) | 横浜市立大学(金沢区) |
| 情報セキュリティ大学院大学(神奈川区) | 日本体育大学(青葉区) | 横浜創英大学(緑区) |
| 昭和大学(緑区) | ビューティ&ウェルネス専門職大学(都筑区) | 横浜美術大学(青葉区) |
| 星槎大学(青葉区) | フェリス女学院大学(泉区) | 横浜薬科大学(戸塚区) |

協議会参加大学一覧

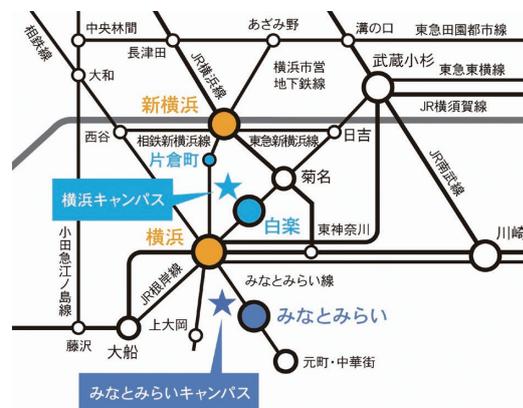
No.	名称	所在地・お問合せ先	学部(学科)	大学院研究科
1	神奈川大学	神奈川県六角橋3-27-1	法、経済、経営、外国語、国際日本、人間科学、理、工、建築、化学生命、情報	法学、経済学、経営学、人文学、人間科学、理学、工学、歴史民俗資料学
		045-481-5661		
2	鎌倉女子大学 鎌倉女子大学短期大学部	鎌倉市大船6-1-3	大 学:家政、児童、教育 短期大学部:初等教育学科、専攻科	児童学
		0467-44-2111		
3	関東学院大学	金沢区六浦東1-50-1	国際文化、社会、法、経済、経営、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護	文学、経済学、法学、工学、看護学
		045-781-2001		
4	グロービス経営大学院	西区南幸1-1-1 JR横浜タワー14階	—	経営研究科(MBA/経営学修士) (社会人向けビジネススクール)
		tanka-tokyo@globis.co.jp		
5	慶應義塾大学	東京都港区三田2-15-45	文、経済、法、商、医、理工、総合政策、環境情報、看護医療、薬、通信教育課程	文学、経済学、法学、社会学、商学、医学、理工学、政策・メディア、健康マネジメント、薬学、経営管理、システムデザイン・マネジメント、メディアデザイン、法務(法科大学院)
		03-5427-1055 (社会・地域連携室)		
6	國學院大學	青葉区新石川3-22-1	人間開発、観光まちづくり、文、法、経済、神道文化	文学、法学、経済学
		045-904-7700		
7	湘南医療大学	戸塚区上品濃16-48	看護、リハビリテーション(理学療法、作業療法)、薬、専攻科(公衆衛生看護学、助産学)	保健医療学(修士課程、博士後期課程)
		045-821-0111		
8	情報セキュリティ大学院大学	神奈川県鶴屋町2-14-1	—	情報セキュリティ
		045-311-7784		
9	昭和大学	緑区十日市場町1865	医、歯、薬、保健医療、看護、リハビリテーション、理学療法、作業療法【専攻科】助産学	医学、歯学、薬学、保健医療学
		045-985-6500		
10	星槎大学	青葉区さつきが丘8-80	共生科学	教育学、教育実践
		0120-82-2686(横浜事務局)		
11	玉川大学	町田市玉川学園6-1-1	文、農、工、経営、教育、芸術、リベラルアーツ、観光	文学、農学、工学、マネジメント、教育学、脳科学
		042-739-8111		
12	鶴見大学 鶴見大学短期大学部	鶴見区鶴見2-1-3	大 学:歯、文 短期大学部:保育、歯科衛生、保育専攻、福祉専攻	歯学、文学
		045-580-8219 045-580-8220		
13	桐蔭横浜大学	青葉区鉄町1614	法、医用工学、スポーツ科学、現代教養学環	法学、工学、スポーツ科学
		045-972-5881		
14	東京藝術大学大学院 映像研究科	中区本町4-44	—	映画、メディア映像(※)、アニメーション(※)、映像メディア学(※=ゲームコースを含む)
		045-650-6200(代表)		
15	東京工業大学	緑区長津田町4259	学院(学部と大学院を統一した組織) 理、工、物質理工、情報理工、生命理工、環境・社会理工、リベラルアーツ研究教育院、科学技術創成研究院	
		03-5734-2975(総務部広報課)		

協議会参加大学一覧

No.	名称	所在地・お問合せ先	学部(学科)	大学院研究科
16	東京都市大学	都筑区牛久保西3-3-1	理工、建築都市デザイン、情報工、環境、メディア情報、デザイン・データ科学、都市生活、人間科学	総合理工学、環境情報学
		03-5707-0104(代表)		
17	東洋英和女学院大学	緑区三保町32	人間科学、国際社会	人間科学、国際協力
		045-922-5511		
18	日本体育大学	青葉区鴨志田町1221-1	体育、スポーツ文化、スポーツマネジメント、児童スポーツ教育、保健医療	体育学、教育学、保健医療学
		045-963-7900		
19	ビューティ&ウェルネス専門職大学	都筑区牛久保3-9-3	ビューティ&ウェルネス学部	—
		045-530-9119		
20	フェリス女学院大学	泉区緑園4-5-3	文、国際交流、音楽	人文科学、国際交流、音楽
		045-812-8211		
21	放送大学 神奈川学習センター	南区大岡2-31-1	教養	文化科学
		045-710-1910		
22	明治学院大学	戸塚区上倉田町1518	文、経済、社会、法、国際、心理、情報数理	文学、経済学、社会学、法学、国際学、心理学、法と経営学
		045-863-2007		
23	やしま 八洲学園大学	西区桜木町7-42	生涯学習	—
		045-410-0515		
24	横浜国立大学	保土ヶ谷区常盤台79-1	教育、経済、経営、理工、都市科学	教育学研究科、国際社会科学府、環境情報学府、理工学府、都市イノベーション学府、先進実践学環
		045-339-3014		
25	横浜商科大学	鶴見区東寺尾4-11-1	商	—
		045-571-3901		
26	横浜女子短期大学	港南区港南台4-4-5	保育	—
		045-833-7100		
27	横浜市立大学	金沢区瀬戸22-2	国際教養、国際商、理、データサイエンス、医	都市社会文化、国際マネジメント、生命ナノシステム科学、生命医科学、データサイエンス、医学
		045-787-2311		
28	横浜創英大学	緑区三保町1	看護、こども教育	看護学
		045-922-6105		
29	横浜美術大学	青葉区鴨志田町1204	美術	—
		045-962-2221		
30	横浜薬科大学	戸塚区俣野町601	健康薬、漢方薬、臨床薬(6年制)薬科(4年制)	薬学、薬科学
		045-859-1300		



学部	法学部、経済学部、経営学部、外国語学部、国際日本学部、人間科学部、理学部、工学部、建築学部、化学生命学部、情報学部
大学院	法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、人文学研究科、人間科学研究科、理学研究科、工学研究科、歴史民俗資料科学研究科
所在地	〈横浜キャンパス〉横浜市神奈川区六角橋3-27-1 〈みなとみらいキャンパス〉横浜市西区みなとみらい4-5-3
お問い合わせ先	〈横浜キャンパス〉045-481-5661 (代表) 〈みなとみらいキャンパス〉045-664-3710 (代表)
HPアドレス	https://www.kanagawa-u.ac.jp/



神奈川大学って？



1928年に開学した、文系・理工系全11学部を擁する総合大学です。創立者米田吉盛が掲げた「教育は人をつくるにあり」という理念を受け継ぎ、各界で活躍する多くの卒業生を輩出してきました。1年次からの一貫したキャリア教育や、返還不要の奨学金制度などの教育サポートが充実しており、学生一人ひとりの成長を全力で支援しています。

2021年にはみなとみらいキャンパスを開設し、多様な人や文化が交流する「知の拠点」として、社会の変化を見据えた教育研究環境を提供しています。

神奈川大学は地域でこんなことをしています

◎ソーシャル commons の開放

みなとみらいキャンパスの低層階は「ソーシャル commons」として、学内利用だけでなく一般にも開放しています。あらゆる人と知の交流を通じたオープンイノベーションのきっかけ創りを目標に、組織や文化の壁を越えたつながりの形成を推進するため、ラボ(ファブラボ)、カフェ、観光ラウンジ、グローバルラウンジ等の多様な空間を配置しています。

◎社会連携センターの開設

自治体、企業、小中高校・他大学、地域住民などあらゆるステークホルダーとの総合窓口として、2021年4月に社会連携センターを設置しました。横浜に中核を置き神奈川の総合大学としてステークホルダーとの連携を推進し、地域課題等に接続した新たな学びの場を構築します。

◎みなとみらいエクステンションセンター [KU ポートスクエア]

社会と大学をつなぐ学びの場として、みなとみらいキャンパスを拠点に各種のビジネス系、情報・語学・ライフスタイル、子育て・子ども、文化・教養、資格取得など、多彩な生涯学習講座を開講するほか、近隣企業や自治体との「食」や「観光」等をテーマにした講座も実施しています。



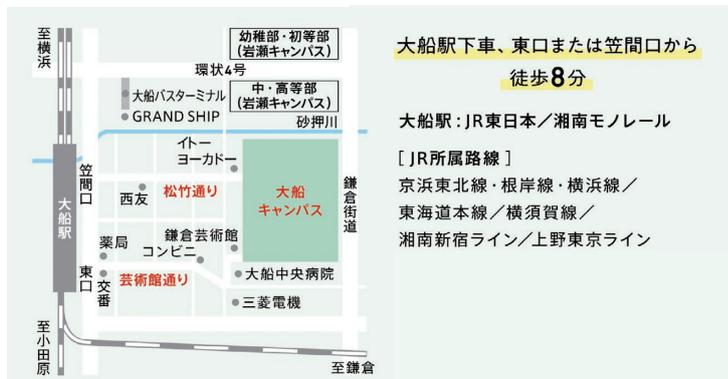


鎌倉女子大学

鎌倉女子大学短期大学部



学部	大学:家政学部、児童学部、教育学部 短期大学部:初等教育学科、専攻科
大学院	児童学研究科
所在地	鎌倉市大船6-1-3
お問い合わせ先	0467-44-2111 (代表)
HPアドレス	https://www.kamakura-u.ac.jp



鎌倉女子大学って？



本学の基は昭和18年に遡ります。以来、女性の役割が重視される今日の時代を見通し、一貫して女子教育の充実に取り組んでいます。

「感謝と奉仕に生きる人づくり」「女性の科学的教養の向上と優雅な性情の涵養」「人・物・時を大切に」「ぞうきんと辞書をもって学ぶ」「徳育(仁)・知育(知)・体育(勇)の調和」を建学の精神に鎌倉で学ぶ知とこころの教育を行っています。

鎌倉女子大学は地域でこんなことをしています

◎子ども・子育て研究施設「かまくらプロジェクト」

本学の長年にわたる児童・幼児教育に関する総合的な研究をもとにして、「子ども・子育て研究施設」が設置されています。育児期家族の育児に関するアイデンティティの形成に注目し、家族のウェル・ビーイングを中心に据えた発達支援事業「かまくらプロジェクト」が企画され、地域の母親、父親、祖父母などを対象とした各種のプログラムが実施されています。



◎hokkori project

地元企業と連携し、「鎌倉女子大学や鎌倉を訪れる人たちをちょっとだけ「ほっこり」した気分させる」ことをコンセプトに2017年から活動を展開しています。第8弾は湘南モノレールと「巾着」を第9弾は鎌倉ビールと「オリジナルビール」を共同開発しました。



◎生涯学習センターで「学ぶ」を楽しむ

歴史や文学といった教養系、健康や食生活といった実践系など、多彩な公開講座を取り揃えています。大船キャンパスや二階堂学舎の緑豊かな環境で地域の方々に広く「学びの機会」を提供しています。

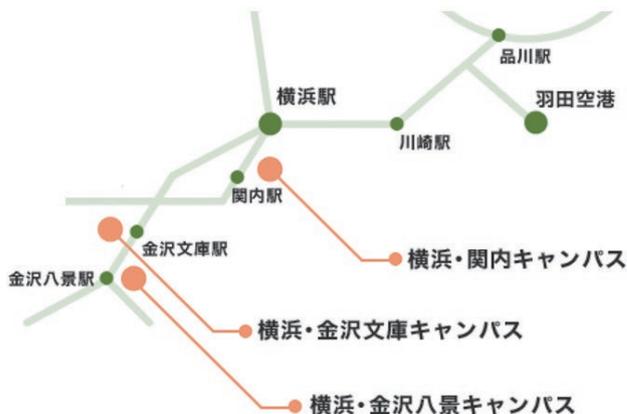




関東学院大学



学部	国際文化学部、社会学部、法学部、経済学部、経営学部、理工学部、建築・環境学部、人間共生学部、教育学部、栄養学部、看護学部
大学院	文学研究科、経済学研究科、法学研究科、工学研究科、看護学研究科
所在地	横浜市金沢区六浦東1-50-1
お問い合わせ先	045-781-2001 (代表)
HPアドレス	https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/



関東学院大学って？



関東学院大学は、キリスト教の精神に基づき豊かな人間性を培い、学生一人ひとりに向き合う教育を行っています。

校章であるオリーブの三葉は、学院の教育理念である三育「智育」「德育」「体育」を現わしており、主体的に自立して生きる力を育て、社会に貢献する人材を育成します。校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、特色ある研究の推進、共生社会の持続的発展に貢献します。

関東学院大学は地域でこんなことをしています

◎横浜・関内キャンパスを開設

2023年、関内・関外地区に開設した新キャンパスは、教育施設としての機能に留まらず、コワーキングスペースなど市民にも開放するフロアを多数設置。学生と市民、企業人など多様な主体が集い、イノベーションの創出を促します。



◎キャンパスタウン金沢

金沢区と協力・連携し、大学の知識や施設だけではなく学生の発想力や行動力を生かして、活力ある豊かな街をめざします。地域の魅力づくりや課題への対応、保育体験、地域ケアプラザ利用者との交流、金沢観光拠点の運営など様々な活動に取り組んでいます。



◎地域と大学をつなぐ社会連携センター

関東学院大学は、地域社会のニーズと大学の教育・研究をつなぐ窓口として、2014年に社会連携センターを開設。横浜市をはじめとする自治体や企業との新たなネットワークを開拓・構築し、地域や企業と連携した学生の学び「社会連携教育」をサポートしています。





大学院	経営研究科(MBA/ 経営学修士) (社会人向けビジネススクール)
所在地	神奈川県横浜市西区南幸1-1-1 JR横浜タワー14F
お問い合わせ先	tanka-tokyo@globis.co.jp
HPアドレス	https://mba.globis.ac.jp/



グロービス経営大学院って？



日本最大のビジネススクールであるグロービス経営大学院(東京都千代田区、学長:堀義人)は2020年、横浜・特設キャンパスを、JR横浜駅直結26階建て高層ビル「JR横浜タワー」に移転、常設化しました。

開学以来、「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。

グロービス経営大学院は地域でこんなことをしています

◎地元自治体や企業との連携

地元自治体である横浜市や、横浜市に本社を置く企業の活動をインタビューし、GLOBIS 知見録というメディアにて発信しています。

掲載事例

- ・なぜ地域にオープンイノベーションが必要なのか？—横浜市の挑戦
- ・横浜らしく熱狂を広げていく—横浜DeNAベイスターズの挑戦
- ・120年続く京急のこれまで、そしてこれから
- ・創業111年地域密着企業、崎陽軒の横浜への想い



◎横浜市特別協定講座の実施

「起業家・イノベーション人材の創出・育成に関する連携協定」を横浜市と結び、「イノベーション都市・横浜」において必要な人材育成に貢献するための各種セミナーを実施しています。





学部	文、経済、法、商、医、理工、総合政策、環境情報、看護医療、薬、通信教育課程
大学院	文学、経済学、法学、社会学、商学、医学、理工学、政策・メディア、健康マネジメント、薬学、経営管理、システムデザイン・マネジメント、メディアデザイン、法務(法科大学院)
所在地	神奈川県横浜市港北区日吉(日吉、矢上)
お問い合わせ先	03-5427-1055(社会・地域連携室)
HPアドレス	https://www.keio.ac.jp/



慶應義塾大学って？



1858年、幕末の激動の時代に福澤諭吉によって開かれた慶應義塾は、「全社会の先導者たらんことを欲す」という福澤諭吉の志を継承し、あらゆる分野で社会を先導する人材を輩出してきました。

世は移り、時が変わろうとも、確固とした「独立自尊」の理念のもと、慶應義塾は、常に教育・研究・医療・社会貢献・国際連携のあらゆる分野で新たな創造に向かっています。

慶應義塾大学は地域でこんなことをしています

◎ 桜スポーツフェスタ／港北区との連携によるスポーツイベント

2008年から続く体育会学生によるスポーツ交流の「桜スポーツフェスタ」、また2017年から、港北区と大学院システムデザイン・マネジメント研究科との連携により「オンラインラジオ体操」をはじめとする教育研究成果を活用したスポーツイベント。いずれも、学生と地域の皆様がともにつくる地域活性化の取組です。参加型の様々なイベントをご用意しており、お子さまから大人まで多くの皆様にご参加いただいています。



◎ HAPP(Hiyoshi Art and Performance Project／日吉行事企画委員会)

HAPPの略称で親しまれている日吉行事企画委員会は、新入生を中心に全学生、教職員、また一部で地域住民の皆様を対象として、様々な企画を通じて多様な「知」の在り方を提示し、生涯にわたる「学習」の意味と可能性を考える機会を提供することを目指しています。「心と体と頭と…」を総合テーマとして、毎年様々なイベントを開催しています。



◎ 公開講座

日吉キャンパスや理工学部のある矢上キャンパスでなされた多分野、多領域の研究成果をもとに、地域に開かれた大学として各種の公開講座を開講しています。

最近のテーマでは「人生100年に備える」、「舞台裏のストーリー」、「二刀流の豊かな世界」、「出口戦略とその先の未来」、「ルールと作法」などがあり、皆様にご興味をもっていただけるよう、最新の知識を織り込みながら系統的にテーマを掘り下げる内容となっています。最新情報は、各キャンパスのホームページでご案内しています。

日吉キャンパス <https://www.hc.keio.ac.jp> 矢上キャンパス <https://www.st.keio.ac.jp>



もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學



学部	人間開発学部、観光まちづくり学部〔たまプラーザキャンパス〕 文学部、法学部、経済学部、神道文化学部〔渋谷キャンパス〕
大学院	文学研究科、法学研究科、経済学研究科〔渋谷キャンパス〕
所在地	横浜市青葉区新石川3-22-1
お問い合わせ先	045-904-7700
HPアドレス	https://www.kokugakuin.ac.jp



國學院大學って？



もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學は明治15年に創設された皇典講究所を母体とし、大正9年にわが国で初めて認可された私立大学のひとつで、2022年に創立140周年を迎えました。

國學院大學では、異国文化理解にはまず自国文化の理解が必要と考えています。世界で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、研究と教育を通じて日本の理解を深めると同時に、世界に対する理解も深める学びを展開しています。

國學院大學は地域でこんなことをしています

◎共育フェスティバル

「地域に育てられ、地域と共に育つ」人材育成を掲げる人間開発学部で、将来教員や指導者を目指す学生達が主になって企画・運営するイベントです。大学の学びを活かした創作・科学・鑑賞・実験など様々な体験プログラムが用意された、幼・小児が楽しめるイベントです。

◎地域交流スポーツフェスティバル

「スポーツ科学をもっと身近に」をテーマに、地域の皆様が楽しく運動したり、健康について学べるイベントです。子どもから大人までご家族で参加できます。主催の地域ヘルスプロモーションセンターでは、このほかにも、健康・運動に関する講座を実施しています。

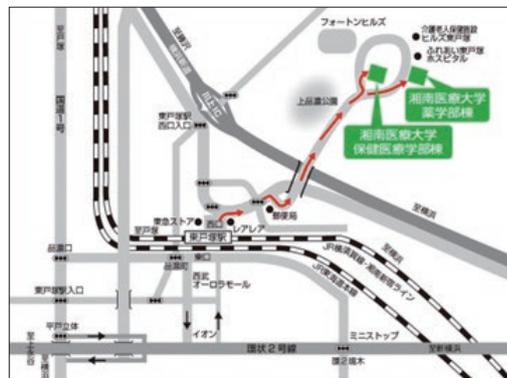
◎万葉エコBeeプロジェクト

環境指標生物でもあるミツバチの養蜂を通じて地域の方々と「人・まち・環境」の「つながり」を創り出し、「もっと花と緑に囲まれた暮らし・活気ある街づくり」を目的に活動中で、小さなお子様から大人まで楽しめるイベントを定期的に開催しています。





学部	(東戸塚キャンパス)保健医療学部看護学科(3,4年生) リハビリテーション学科(理学療法学専攻、作業療法学専攻) 薬学部医療薬学科 (横浜山手キャンパス)保健医療学部看護学科(1,2年生)
専攻科	公衆衛生看護学専攻、助産学専攻(横浜山手キャンパス)
大学院	保健医療学研究科保健医療学専攻(東戸塚キャンパス) 修士課程(健康増進・予防領域、心身機能回復領域、助産学領域) 博士後期課程(看護学領域、リハビリテーション学領域)
所在地	横浜市戸塚区上品濃16-48(本部、東戸塚キャンパス) 横浜市中区山手町27(横浜山手キャンパス)
お問い合わせ先	045-821-0111(本部、東戸塚)・045-222-0810(横浜山手)
HPアドレス	https://sums.ac.jp/



【本部/東戸塚キャンパス】

湘南医療大学って？



2015年4月に横浜市東戸塚に開学以来、地域医療を担う看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士を育成しています。2021年4月には薬学部を新設し、さらに地域の看護師不足に対応するため横浜山手に新キャンパスを開設しました。

2024年4月から大学院博士後期課程を設置し高度医療人材の養成を行っています。湘南医療大学は、これからも地域に貢献する大学として発展を続けていきます。

湘南医療大学は地域でこんなことをしています

◎地域に高度医療人材を輩出

現場で経験を積んだ多数の医療人が、本学の認定看護師(認知症看護分野)教育課程や認定看護管理者教育課程(ファーストレベル、セカンドレベル)や臨床実習指導者講習会(看護師・理学療法士)でスキルを磨き、現場に戻って高度医療人として地域医療をリードしています。さらに横浜山手の新キャンパスでは、看護師養成の他、専攻科を開設し保健師、助産師を養成し地域医療に貢献しています。



◎地域病院・老健施設での学生ボランティア

地域の病院・施設で行われる季節のイベントに学生ボランティアが参加しています。近年、Covid-19のため直接訪問が出来ませんでしたが、患者・利用者様に楽しいひとときを過ごして頂くため、昨年は、手作りのクリスマスカードをお届けしました。この体験は、医療職を目指す学生にとって多くのことを学ぶ場となっています。



◎「職業体験」「公開講座」を実施

地元自治体や地域の高校などと連携し、「職業体験」(薬剤師調剤実習)など高校生インターンシップを実施し、将来の職業について理解を深めています。また、教育・研究成果の社会への還元や地域住民の健康増進などのために本学教員が無料公開講座を開催しています。最近のテーマでは、「100歳まで脳を元気に」「脱水ってなに?~水とカラダと春夏秋冬~」「認知症予防と音楽療法~聴覚と運動で脳にアプローチ」「鎮痛剤の使い方と注意~健康を維持するために~」「AIで薬を創る」「皮膚トラブルのケア方法」等地域住民の身近な役立つ内容で毎回好評を頂いています。





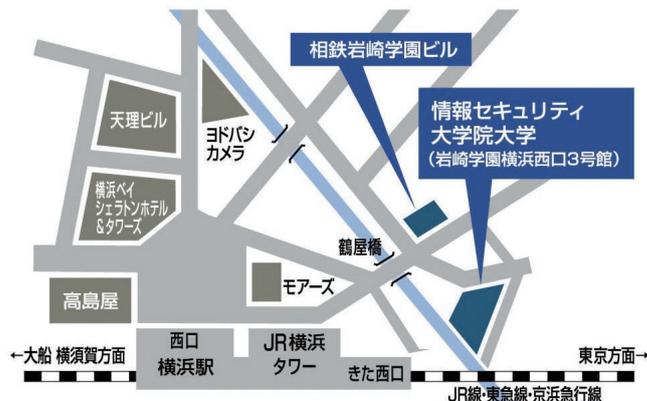
明日の信頼を創ろう。

情報セキュリティ大学院大学

INSTITUTE of INFORMATION SECURITY



大学院	情報セキュリティ研究科
所在地	横浜市神奈川区鶴屋町2-14-1
お問い合わせ先	045-311-7784
HPアドレス	https://www.iisec.ac.jp/



(横浜駅きた西口より徒歩1分)

情報セキュリティ大学院大学って？



本学は2004年に開学し、2023年3月までの修了生総数は、修士524名、博士51名を数えます。それぞれの所属組織において情報セキュリティに関する中核的業務を担う修了生も多く、同窓生コミュニティは、情報セキュリティ分野の強力な人的ネットワークとして機能し始めております。本学はこれからも、様々な分野の意欲的な学生を受け入れ、高度な情報セキュリティ専門人材の育成に努めます。

情報セキュリティ大学院大学は地域でこんなことをしています

◎「ISSスクエア水平ワークショップ」の開催

文部科学省「平成19年度先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム」採択プロジェクト「研究と実務融合による高度情報セキュリティ人材育成プログラム」による分野横断型のワークショップを定期的に開催しています。

◎情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム(ProSec)

様々な実務現場で情報セキュリティリーダーとして活躍できる人材育成を目標とする社会人向けの短期教育プログラムを、産業界と連携し定期的に開講しています。

◎「CTFかながわ」の開催

産学官の連携強化、参加者の知識・技能の研鑽促進とサイバー空間の脅威に対する対処能力向上を目的に、警察、行政機関、学生サイバー防犯ボランティア等が選手として出場する「CTFかながわ」を2015年より継続的に開催しています。



企業・官公庁等のIT実務、OT実務、設計・製造実務における情報セキュリティに関わるプロ人材育成コース

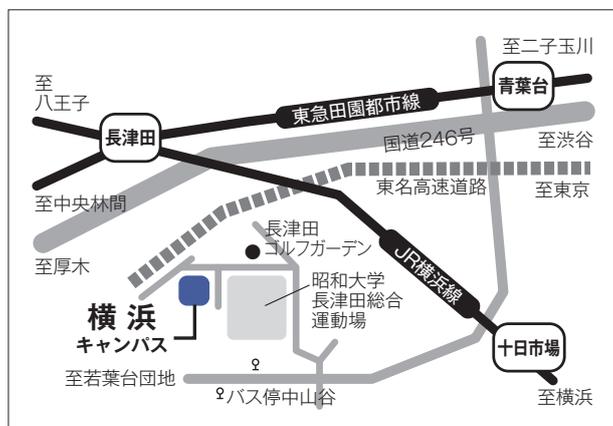




昭和大学



学部	保健医療学部(看護学科・リハビリテーション学科(理学療法専攻・作業療法専攻)[横浜キャンパス] 医学部、歯学部、薬学部(旗の台キャンパス)
専攻科	助産学専攻科(横浜キャンパス)
大学院	保健医療学研究科[横浜キャンパス] 医学研究科、歯学研究科、薬学研究科[旗の台キャンパス]
所在地	横浜市緑区十日市場町1865[横浜キャンパス] 東京都品川区旗の台1-5-8[旗の台キャンパス]
お問い合わせ先	045-985-6500[横浜キャンパス] 03-3784-8000[旗の台キャンパス]
HPアドレス	https://www.showa-u.ac.jp/



昭和大学って？



昭和大学は、医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部の4学部からなる医系総合大学です。創立以来、「至誠一貫」という建学の精神のもと、「常に相手の立場に立って真心を尽くす」ことができる医療人の育成に努めています。

1年次は、自然豊かな富士山北麓に位置する富士吉田キャンパスで寮生活を送りながら、学業に励むとともに「チーム医療」に携わる医療人に求められる思いやりの心、助け合いの心を養います。

2年次より各キャンパスでそれぞれの専門的知識や技術を修得し、8つの昭和大学附属病院で病院実習が行われます。卒業までに授業、実習や部活などを通し、学部、学科間の交流が活発に行われています。

昭和大学は地域でこんなことをしています

◎公開講座を実施しています

横浜キャンパスでは、「医療」「健康」をテーマに、春と秋に公開講座を開催しています。令和5年度は6月と11月に開催しました。

◎横浜市内の小・中学校の児童・生徒に体験授業を実施しています

横浜市内の小・中学校の訪問授業やキャリア教育・職業体験授業を積極的に行っています。9月には緑区内の小学校の児童に看護師・理学療法士・作業療法士のそれぞれの体験学習を行いました。バイタルサインの確認、動作の不思議・身体のバランス、福祉用具の使用など様々な授業を児童たちは熱心に体験していました。

◎子どもアドベンチャーカレッジで体験授業を実施しています

横浜市が開催する子どもアドベンチャーカレッジに参画し、市内の小学生を対象に体験授業を行っています。今年は8月の2日間に渡り、看護師・理学療法士・作業療法士のそれぞれの体験学習を行いました。一次救命処置、福祉用具の使用、リハビリにつながる運動療法の体験などを行いました。

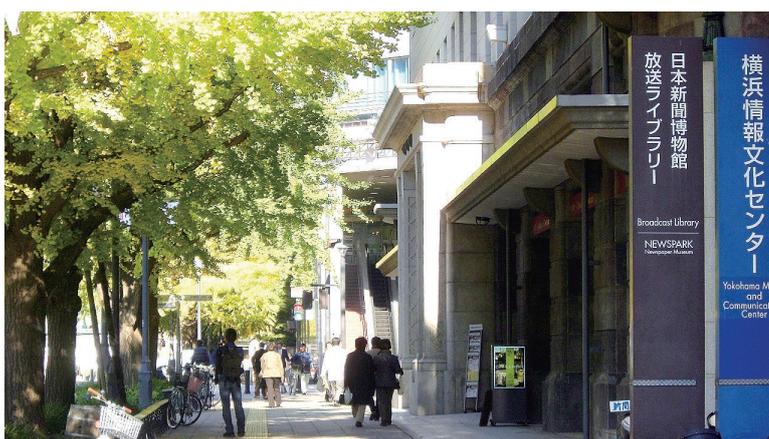




学部	共生科学
大学院	教育学、教育実践
所在地	[横浜事務局] 青葉区さつきが丘8-80 [横浜キャンパス] (大学院) 中区日本大通り11横浜情報文化センター5階
お問い合わせ先	[横浜事務局] 0120-82-2686 info@seisa.ac.jp [横浜キャンパス] (大学院) info_gr@seisa.ac.jp
HPアドレス	[横浜事務局] https://seisa.ac.jp/ [横浜キャンパス] (大学院) https://gred.seisa.ac.jp/



星槎大学って？



こどもに合わせた学習環境を提供する星槎グループが、教員やこどもを見守る大人達がいつでも学べるようにと、通信制のみの大学として開学して20年の新しい大学です。特に教員免許状の取得、社会福祉士、特別支援に関する科目、共生社会に必要な国際や環境に係る科目などが充実しています。他の学校に通いながらのダブルスクール、競技者としての生活を優先したいアスリートにも支持されています。誰でも、いつでも、どこでも学べる学びやすい大学として、学生に丁寧に接することが特長です。

星槎大学は地域でこんなことをしています

◎適応自立支援コースを附随事業として実施

横浜事務局内にて、高校卒業後～35歳までの方を対象に、社会性を身につけるための「ソーシャルスキル」と、生活自立のための「ライフスキル」を学び、個別就労を徹底してサポートします。

◎オンライン公開講座を実施

学部、大学院では、オンラインで受講できる公開講座を実施しています。学部は広く興味関心に合わせて聞ける講座を、大学院では、有料かつ継続して、専門分野に関して学べるものを準備しています。

◎コワーキングスペースとして使用できます

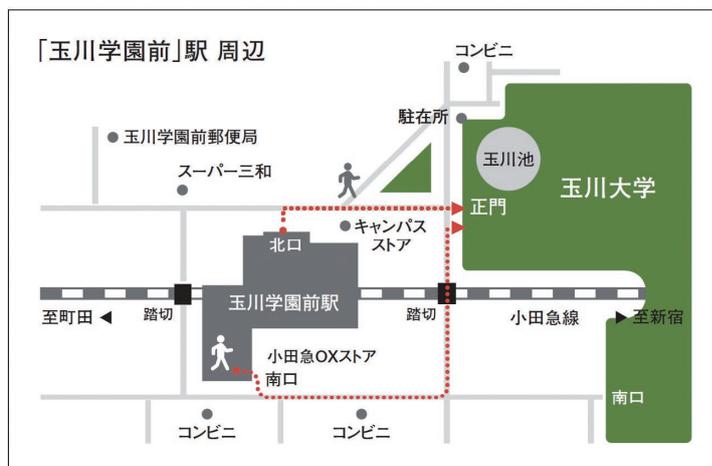
横浜キャンパス(日本大通り)は、いいオフィスと連携し、シェアオフィスとしてWi-Fi、電源を有料にて利用できます。吹き抜けの心地よい空間をぜひご利用ください。

日頃より社会人に教え慣れた教授陣の、専門領域に関するセミナー





学部	文学部、農学部、工学部、経営学部、教育学部、芸術学部、リベラルアーツ学部、観光学部
大学院	文学研究科、農学研究科、工学研究科、マネジメント研究科、教育学研究科、脳科学研究科
所在地	町田市玉川学園6-1-1
お問い合わせ先	042-739-8111 (代表)
HPアドレス	https://www.tamagawa.jp



玉川大学って？



町田市、横浜市、川崎市の3市にまたがる広大なキャンパスに、8学部6研究科の学生が集い、4年間一つのキャンパスで学べる総合大学です。自然に恵まれた緑豊かな環境で、一人ひとりの個性を大切にしながら、全人教育の理念に基づいた教育を展開し、時代と社会が求める幅広い教養と高い専門性を身につけます。人文社会系から理系さらには芸術系を含む多彩な学生たちが集まるキャンパスだからこそ、学部や学科を超えた様々な知識や人間関係が得られます。

玉川大学は地域でこんなことをしています

◎「地域との教育連携」

地域との連携活動実績をもとに、横浜市、町田市、稲城市と教育に関する協定を結んでいます。「教育の玉川」の強みを活かし、教育実習生や教育ボランティア、インターンシップ(アシスタントティーチャー)の派遣にとどまらず、大学と地域の連携をさらに深め、双方がよりよい教育活動を展開するために、積極的な取組を行っています。

◎「玉川で学ぼう」(継続学習センター)

知の財産である教育・研究の成果と学内の教育施設を活用し、地域の住民の方々の生涯学習の拠点として公開講座を150以上開講しています。

日本の伝統文化を学ぶ講座や語学、健康・スポーツ、芸術関連の講座など多岐にわたります。

URL: www.tamagawa-tucl.com/

◎コスモス祭

コスモス祭とは、毎年秋に開催される玉川大学の大学祭です。コスモス祭実行委員会の学生と大学8学部やクラブ活動団体を中心となり、教育・研究活動を発表する場となっています。農学部の学生が育てた野菜の販売や、各学部の特徴を活かし子供たちも楽しめる多彩なイベント・企画等を実施し、多くの地域の方々に来場いただいています。





学部	大学:歯学部、文学部 短期大学部:保育科、歯科衛生科、専攻科(保育専攻)
大学院	歯学研究科、文学研究科
所在地	横浜市鶴見区鶴見2-1-3
お問い合わせ先	045-580-8219・8220 (入試センター)
HPアドレス	https://www.tsurumi-u.ac.jp/



鶴見大学・鶴見大学短期大学部って？



本学は、建学以来、仏教、とくに禅の精神にもとづく「大覚円成 報恩行持」(感謝を忘れず、真人となる)を教育の理念とし、学生一人ひとりに目を配り、誰もがかけがえない人間であることに目覚めてもらう教育を推進しています。

ほんとうの「人間力」を身につけ、自信をもって社会に出ていきたいと願う君を、貴方を待っています！

鶴見大学

鶴見大学短期大学部は地域でこんなことをしています

◎防犯パトロール活動

鶴見大学は横浜市鶴見区と包括連携協定を結び、区内で様々な活動を通して、地域社会の発展に寄与しています。また、警察署や地域の自治会と連携し、本学女子寮周辺の防犯パトロールや防災活動等を行っています。

◎鶴見区の小学生・中学生・高校生への学生サポート

放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブでのスタッフサポートや生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生や高校生を対象に、高校進学及び高校の定着支援を行うアシスタントを本学有志学生が参加しております。医年齢間の遊びや交流を通じて、子どもたちにとって、安全で快適な放課後の居場所を提供するためのサポートを行っています。





学校法人 桐蔭学園
桐蔭横浜大学



学部	法学部、医用工学部、スポーツ科学部、現代教養学環
大学院	法学研究科、工学研究科、スポーツ科学研究科
所在地	横浜市青葉区鉄町1614
お問い合わせ先	045-972-5881
HPアドレス	https://toin.ac.jp/univ/



桐蔭横浜大学って？



アクティブラーニングの第一人者、溝上 慎一が理事長を務める「桐蔭学園」の設置する私立大学。

1988年、横浜市青葉区に開設。2023年度に「スポーツ科学部」「現代教養学環」を新設し、3学部1学環を擁する大学です。

特徴であるアクティブラーニングを支える取組みとして、2022年に「3学期制」を導入し、教員と学生の双方向の対話を重視した授業を展開しています。

2022年に森 朋子学長が新学長に就任し、「学生中心の大学」として学生ひとり一人に寄り添った支援を行っています。

桐蔭横浜大学は地域でこんなことをしています

◎横浜市との連携で、脱炭素社会の構築、持続可能で魅力ある暮らしづくりに協力

2023年2月に横浜市と本学園は「脱炭素社会の構築、持続可能で魅力ある暮らしづくりの推進に関する協定」を締結、ノーベル賞候補である医用工学部特任教授 宮坂力(みやさかつとむ)が開発した、次世代エネルギー「ペロブスカイト太陽電池」を市内各所で紹介。今後、同電池の実証、実装の支援及びこの技術を活用した市民・事業者の機運醸成をさらに図っていきます。



◎横浜市青葉区との健康調査研究に関する協定や地域商店会との包括連携により地域貢献

2022年4月に横浜市青葉区と本学園でこころと身体の健康調査研究に関する協定を締結し、青葉区住民に対してアンケート調査や対面調査を実施。その結果を2023年10月のシンポジウムにて報告しました。また、2021年6月に「あざみ野商店会協同組合」と包括連携協定を締結。あざみ野商店会協同組合が中心に活動する「やさしい街あざみ野実行委員会」に参加し、認知症の方への理解、交流活動を行っています。



◎「おもしろ体験教室」、「桐蔭マルシェ」などを通して地域交流

2023年で25回目となった「桐蔭おもしろ体験教室」は、地域の小学生を対象に主にサイエンスの力を育む場を提供。2022年度からは地域住民の方々と一緒につくる食とエネルギーの地産地消をテーマにした「桐蔭マルシェ」を春に実施。地域の皆様が開かれた大学としてさらに交流を深めていきます。



東京藝術大学大学院映像研究科



大学院	修士課程：映画専攻、メディア映像専攻（※）、アニメーション専攻（※） （※）ゲームコースを含みます。 博士後期課程：映像メディア学専攻
所在地	【馬車道校舎】 横浜市中区本町4-44
お問い合わせ先	045-650-6200(代表)
HPアドレス	http://fm.geidai.ac.jp/



①馬車道校舎

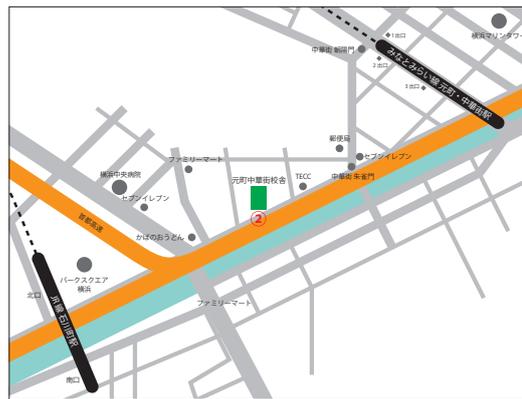


②元町中華街校舎



③万国橋校舎

東京藝術大学大学院映像研究科って？



本研究科は、我が国唯一の国立総合芸術大学である東京藝術大学が設置した学部を持たない独立研究科です。大学院としての高度な教育研究を行い、映像芸術に関する優れた表現者及び研究者を育成することを目指しています。

また設置にあたっては「映像文化都市」構想を推進する横浜市と連携して施設整備を進めるとともに、同構想に協力する活動を展開しています。

東京藝術大学大学院映像研究科は地域でこんなことをしています

◎学生作品を公開—そして横浜から世界へ

教育研究の成果を知っていただくため、年間を通して数回に渡り学生作品を公開しています。これらの横浜で初公開した作品の中からその後カンヌ映画祭、アヌシーやザグレブのアニメーションフェスティバルなどの世界の舞台で受賞・入選するものが出ています。

◎公開講座・上映会で映像芸術の最先端を発信

世界的に「いま」を象徴するアニメーション作家の作品鑑賞及び講義を行う公開講座「コンテンポラリーアニメーション入門」や、日本未公開映画の上映会などを開催し、最先端の映像芸術に触れていただく機会を提供しています。

◎次世代育成のための公開講座を開催

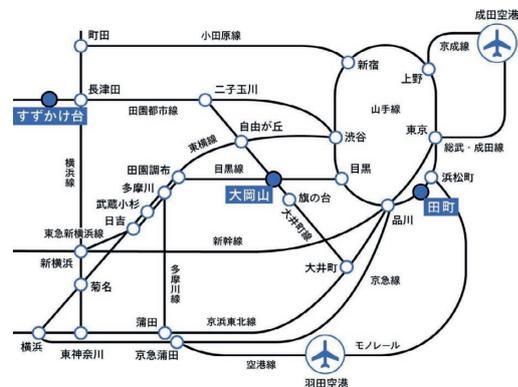
横浜市が力を入れている、映像文化都市構想をはじめとする文化芸術創造都市づくりを推進するため、横浜市と連携・協力して小学生向け「アニメーション・ワークショップ」など、次世代育成のための地域貢献事業を行っています。





学院 (学部と大学院を統一した組織)	理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院、リベラルアーツ研究教育院、科学技術創成研究院
所在地	【すずかけ台キャンパス】 横浜市緑区長津田町4259番地
お問い合わせ先	03-5734-2975 総務部広報課
HPアドレス	https://www.titech.ac.jp

- 大岡山キャンパス
東急大井町線・目黒線大岡山駅下車徒歩1分
羽田空港から約55分、東京駅から約35分
- すずかけ台キャンパス
東急田園都市線すずかけ台駅下車徒歩5分
羽田空港から約75分、東京駅から約70分
- 田町キャンパス
JR山手線・京浜東北線田町駅下車徒歩2分
羽田空港から約40分、東京駅から約10分



東京工業大学って？



東京工業大学は創立から140年を超える歴史を持つ国立大学であり、2018年3月には指定国立大学法人の指定を受けた理工系総合大学です。

世界を舞台に科学技術の分野で活躍できる人材の輩出と地球規模で人々の課題を解決する研究成果によって社会に貢献し、長期目標である「世界最高峰の理工系総合大学」の実現を目指します。

東京工業大学は地域でこんなことをしています

◎すずかけサイエンスデイ

すずかけ台キャンパスでは、毎年5月にすずかけサイエンスデイを開催しています。講演会や若手研究者による研究紹介など近隣の皆様にご参加いただけるプログラムも実施されます。

◎公開講演会

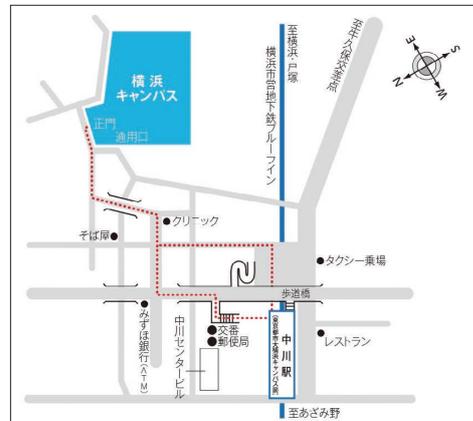
東京工業大学で行われている最先端の研究を、一般の方々にわかりやすく解説し、科学と技術の魅力に触れていただく機会を作るため、講演会を順次開催しています。

◎科学への関心を深めるイベント

小・中・高校生に向けて、科学への関心を深めていただく取組みとして、各種イベントを開催しています。



学部	理工学部、建築都市デザイン学部、情報工学部、環境学部、メディア情報学部、デザイン・データ科学部、都市生活学部、人間科学部
大学院	総合理工学研究科、環境情報学研究科
所在地	【理工学部、建築都市デザイン学部、情報工学部、都市生活学部、人間科学部】 東京都世田谷区玉堤1-28-1 【環境学部、メディア情報学部、デザイン・データ科学部】 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1
お問い合わせ先	03-5707-0104(代)
HPアドレス	https://www.tcu.ac.jp/



東京都市大学って？



都市から発信する、新しい未来

都市に学び、都市の課題解決に挑み、豊かな未来社会を都市から発信します

特色ある高度な研究

クリーンで安全性の高い新エネルギーの開発など持続可能な社会発展のための研究を実施

就職サポート制度の充実

東急グループの総合力を生かしたインターンシップ制度など多様なキャリア支援

学習に適した立地環境

東京・世田谷と横浜・港北ニュータウンの美しい街に立地する優れた学習環境

東京都市大学は地域でこんなことをしています

◎横浜市との「森の楽しみづくり事業」の連携

都市開発と生物多様性保全の両立など都市の自然に関する学びの機会を創出

◎都筑区連携事業(協定締結)

- 1 クリーン活動
- 2 デジタルアーカイブ事業
- 3 エコ活フェア(都筑区主催)の運営サポート
- 4 早濑川・老馬谷ガーデンプロジェクト
- 5 若年層の投票率向上に向けたアプローチ
- 6 環境啓発講座
- 7 子供達へのヨコハマ3R夢環境教室などの実施
- 8 災害時における施設利用の協力に関する協定・協定実施細目

◎高校生デザイネージコンテスト

ピクトグラム・プログラミングのデザインワークショップ

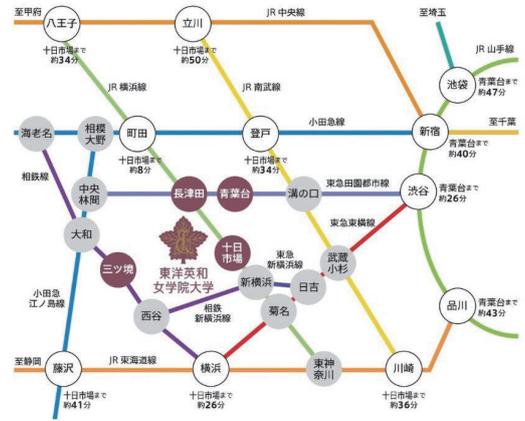




東洋英和女学院大学



学部	人間科学部、国際社会学部
大学院	人間科学研究科、国際協力研究科
所在地	横浜市緑区三保町32【全学部】 東京都港区六本木5-14-40【大学院】
お問い合わせ先	045-922-5511 (大学代表)
HPアドレス	https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/



東洋英和女学院大学って？



東洋英和女学院の歴史は、カナダ・メソジスト教会(現カナダ合同教会)が1884(明治17)年に麻布鳥居坂に創設した「東洋英和女学校」に始まります。1989(平成元)年の大学開学以来、建学の精神「敬神奉仕」を大切に受け継ぎながら、伝統と進取の気風あふれる環境の中で、現代社会に生き抜くことのできる人間形成のための学びを教育の中心においています。



東洋英和女学院大学は地域でこんなことをしています

◎緑豊かな自然を生かした取組「よこはま森の楽校(もりっこ)」

年間を通して様々な植物が生育するキャンパスを活用し、横浜市みどり環境局の委託事業「よこはま森の楽校(もりっこ)」を行っています。学内の森で生き物を探したり、採取した植物で草笛や染め物遊びを楽しんだり、自然の恵みを体験できます。



◎生涯学習センターで多彩な講座を開講

横浜・六本木の2つのキャンパスにおいて、男女問わず一般の方を対象に、文化・教養、ライフスタイル、リカレント・リスキリング、社会・地域創生の4つのカテゴリーに講座を分類し、「地域と社会の未来を創るための知的貢献」を使命と捉え、学びの場を提供しています。

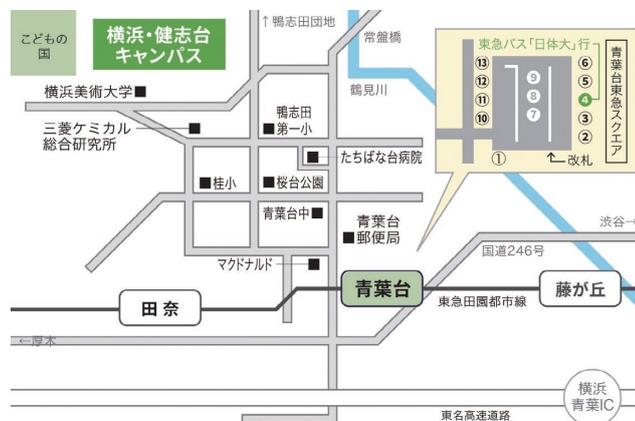


◎地域に開かれたキャンパス

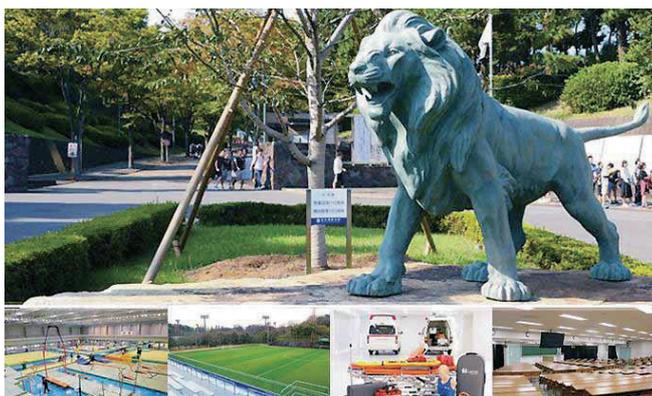
キリスト教教育を基盤としている本学では、毎年クリスマス行事やパイプオルガンコンサートなどを無料で公開しています。また学内各研究所が主催するイベントも、入場無料、申込不要のものが多数ありますので、お近くにお住まいの方は、ぜひお越しください。



学部	体育学部、スポーツ文化学部、 スポーツマネジメント学部、 児童スポーツ教育学部、保健医療学部
大学院	体育学研究科、教育学研究科、 保健医療学研究科
所在地	【横浜・健志台キャンパス】 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1 【東京・世田谷キャンパス】 東京都世田谷区深沢7-1-1
お問い合わせ先	045-963-7900(横浜・健志台 代表) 03-5706-0909(東京・世田谷 大代表)
HPアドレス	https://www.nittai.ac.jp



日本体育大学って？



明治24年に創設されてから今日まで、スポーツを基軸に教育や健康・福祉などの分野を中心に数多くの人材を育成・輩出し、地球上の全ての人々の願いである「心身の健康」を一貫して追究してきました。

本学に課せられた新たな使命として、スポーツ文化のさらなる可能性を創造し、これまでにない世界を描いていくこと、つまり世界共通の人類の文化であるスポーツを通じて、生涯にわたって笑顔溢れる幸福で豊かな社会の実現を目指していきたいと考えています。これからも、「スポーツ」「身体」「生命」をキーワードに、学問の射程を拡大・深化させながら、「身体に纏わる文化と科学の総合大学」として、その魅力を十二分に発揮し、世界に向けて、大きく飛躍できるよう、教育と研究、社会貢献活動に取り組んでまいります。

令和7年には地上7階建てのアカデミック・コア棟が誕生する予定です。

日本体育大学は地域でこんなことをしています

◎ 体力測定の実施

例年、地域住民の方を対象に健康寿命延伸に向けた取り組みとして体力測定を実施しています。体組成、血管年齢、骨密度の測定と併せて30秒椅子立ち上がり、握力、6分間歩行などの運動機能を測定することで、現在の自身の体力を知り、今後の健康・体力づくりに活かすことができます。測定データを用いた研究成果は会場にてポスターを掲示し、個々の質問に研究者が答える場面もありました。

◎ 地域住民参加型の防災訓練を実施

「地域の防災力向上」を目的として、地域・行政が連携して減災を目指す地域住民参加型の防災訓練を実施しています。講習および応急手当等の訓練を中心に展開しており、令和5年度は、初期消火訓練、段ボールベッドと間仕切りの設営、心肺蘇生法とAEDの取り扱い、災害トリアージ訓練とVR体験を実施しました。

◎ 公開講座等の実施

健康で豊かな生涯スポーツ社会の構築に向け、本学の特色を活かした体育・スポーツ、保健医療を中心とした公開講座等を実施しています。トレーニング教室や膝痛、腰痛を改善する講座、トランポリン教室、短距離走教室、フェンシング教室は特に人気があります。災害時に対応するための様々な講座も開催しています。

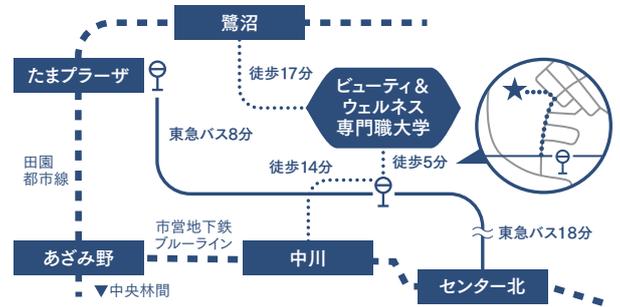




学校法人 ミスバリ学園
Professional University of Beauty & Wellness
ビューティ&ウェルネス専門職大学



学 部	ビューティ&ウェルネス学部
所在地	神奈川県横浜市都筑区牛久保3-9-3
お問い合わせ先	045-530-9119(代表)
HPアドレス	https://www.b-w.ac.jp/



ビューティ&ウェルネス専門職大学って？



2023年4月、日本初の美と健康を学べる専門職大学として開学しました。本学は、業界トップ企業と連携して行う実践的な教育により、授業で学んだ理論をすぐに実現場で経験することができ、現代社会の変化に対応できる能力を育成します。また、4年間の学びの中で実践的、そして高度なテクニックはもちろん、美と健康を軸とした「美容・栄養・運動・医学・心理・芸術・経営」の、あらゆる分野を横断的に学ぶことで、多様化するニーズに新しい価値を提供できるプロフェッショナルな人材を養成します。

ビューティ&ウェルネス専門職大学は地域でこんなことをしています

◎ビューティ&ウェルネス研究会

本学附属のビューティ&ウェルネス研究所では、定期的に各分野の最先端で活躍しておられる講師の方々をお招きし、さまざまな角度から捉えた美と健康に関する公開講演会を開催しています。

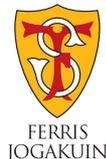
◎LILY FESTIVAL(リリフェス)

本学の大学祭である「LILY FESTIVAL(リリフェス)」は、学生自らが主体となって模擬店や催し物などを企画し、地域住民の方達との交流を深める機会として有意義な祭典を目指しています。

◎トリートメント実践実習<実施予定>

授業科目「トリートメント実践実習」では、学生がエステサロンの業務を学ぶため、学内のトリートメントルームに地域の方々をお客様としてお呼びして、実際に本番さながらの内容で模擬授業を行う予定です。

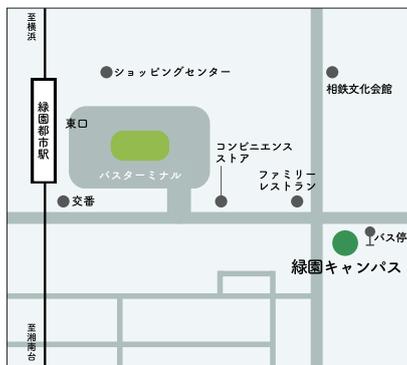




フェリス女学院大学



【緑園キャンパス】



【山手キャンパス】



学部	文学部、国際交流学部、音楽学部
大学院	人文科学研究科、国際交流研究科、音楽研究科
所在地	【緑園キャンパス】横浜市泉区緑園4-5-3 【山手キャンパス】横浜市中区山手町 37
お問い合わせ先	045-812-8211 (代表)
HPアドレス	https://www.ferris.ac.jp/

フェリス女学院大学って？



フェリス女学院は1870年(明治3年)、キリスト教精神に基づいた日本最初の近代的女子教育機関として創設されました。フェリス女学院大学は、2025年4月に現行の文学部、国際交流学部、音楽学部を発展的に改組し、グローバル教養学部の開設を計画しています。これまで以上に分野横断的で創造的な学び、社会につながる実践的な学びの機会を用意し、複雑化・多様化する国際社会において、変化に柔軟に対応できる、異なる文化や価値観をもつ人々と共生・協働できる創造的な人材を育成します。

フェリス女学院大学は地域でこんなことをしています

◎ 横浜市泉区との連携・協力に関する協定

2023年3月に泉区との連携・協力に関する協定を締結しました。これまで、「脱炭素に向けた行動変容を促すエコバッグ」や、「シェアサイクル」PRリーフレットの制作等の取り組みを行っています。協定の締結を契機として、さらなる連携を進めていきます。

◎ 「緑園街マルシェ」への参加

「緑園街マルシェ」は、横浜市と相鉄グループが推進する「相鉄いずみ野線沿線次代のまちづくり」の一環として毎年開催されているイベントです。企画・運営に携わる「学生スタッフ」は、実行委員会や地元有志の皆様の協力のもと、学生ならではの企画でイベントを盛り上げています。

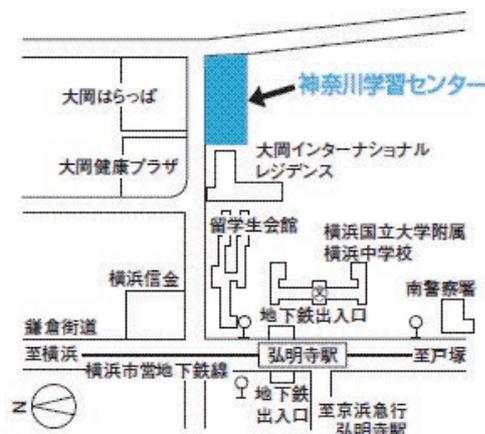
◎ コンサート・公開講座の開催

本学山手キャンパスには音響設計に優れたフェリスホールがあり、学生や教員による「アンサンブルのタベ」「オーケストラ協演のタベ」「メサイア」などのコンサートや、第一線で活躍する専門家を招いた特別公開講座など年間を通して様々なイベントを開催しています。





学部	教養学部
大学院	文化科学研究科
所在地	横浜市南区大岡2-31-1 (神奈川学習センター)
お問い合わせ先	045-710-1910
HPアドレス	https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kanagawa/



放送大学神奈川学習センターって？



放送大学は、国が設置した通信制大学で、約8万5千名が全国57カ所の学習センターとサテライトスペースに在籍しています。そのうち神奈川学習センターには約4,800名が在籍しています。

放送大学は、テレビやインターネットによる放送授業と対面による面接授業(スクーリング)などの多様な教育手段を活用しています。

学生は大学卒業・大学院修了を目指す方、キャリアアップ、社会貢献、自分を愉しむ・極めるなど様々です。

放送大学神奈川学習センターは地域でこんなことをしています

◎客員教員等による公開講演会

神奈川学習センターでは、客員教員等による公開講演会を定期的に行っています。各分野の最先端の知など幅広い学びの場を提供するとともに、市民の皆様へ放送大学を活用した生涯学習の推進に努めています。

◎大岡地区センターとの連携講座

大岡地区センターと神奈川学習センターは、地域の方への学習機会の提供のため、共催で公開講演会を開催(神奈川学習センターの客員教員等が大岡地区センターの施設を利用して実施)するなどの連携を進めています。

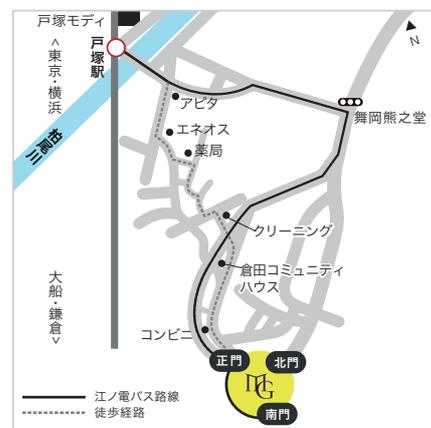
◎地域の方とウォーキングの実施

神奈川学習センターでは、地域連携活動の一つとして、地域の方と教職員、学生によるウォーキングを毎年実施しています。放送大学と地域社会との連携に繋がる良い機会となっています。





学部	文学部、経済学部、社会学部、法学部、国際学部、心理学部、情報数理学部
大学院	文学研究科、経済学研究科、社会学研究科、法学研究科、国際学研究科、心理学研究科、法と経営学研究科
所在地	【白金キャンパス】港区白金台1-2-37 【横浜キャンパス】横浜市戸塚区上倉田町1518
お問い合わせ先	03-5421-5111 (総務部総務課) 045-863-2007 (横浜管理部横浜管理課)
HPアドレス	https://www.meijigakuin.ac.jp/



明治学院大学って？



明治学院大学は、建学の精神「キリスト教による人格教育」のもと、創設者ヘボンが生涯貫いた精神“Do for Others (他者への貢献)”を教育理念に掲げています。“Do for Others”という教育理念の実現のために、各学部、教養教育センターで提供される正課カリキュラムに加え、国際交流、ボランティア、キャリア教育など、さまざまな取り組みにも力を入れています。

明治学院大学は地域でこんなことをしています

◎横浜キャンパスに新学部が誕生

2024年4月に明治学院大学として初となる理系の新学部「情報数理学部」を横浜キャンパスに開設しました。情報数理学部では、数理的理解力を身に付け、高度ICTを利活用し、社会とのつながりを重視した学びのもと、国際社会での活躍を目指した人材育成を行います。

◎「戸塚まつり」

戸塚まつりとは明治学院大学横浜キャンパスで行われる大学祭です。企画運営を行う学生準備会を中心に、教職員や地域の方々と共につくり上げています。この大学祭は環境・福祉・国際を共通テーマとしています。

◎横浜キャンパスから始まったボランティアセンター

国内大学最古参のボランティアセンターは、まず横浜キャンパスに開設されました。以来、戸塚区・栄区ボランティア運営委員会への参加など、地域との連携を継続しています。



八洲学園大学



学部	生涯学習学部生涯学習学科
所在地	横浜市西区桜木町7-42(横浜駅徒歩10分)
お問い合わせ先	045-410-0515(入学支援相談センター)
HPアドレス	https://www.yashima.ac.jp/univ/



八洲学園大学って？



八洲学園大学は、2004年に横浜に開学した通信制大学です。日本で初めて、インターネットを利用しての学位や国家資格の取得を実現しました。開学以来、生涯学習推進の先駆者として社会人学生に向き合ってきた本学ならではの、eラーニングシステム、カリキュラムをご用意し、「あなたにあった学びの場」を創造しています。

八洲学園大学は地域でこんなことをしています

◎公開講座

本学の公開講座は、自宅で好きな時に受講できる「インターネット受講」と「来校受講」の2通りで実施しています。語学、教養、資格対策など、幅広い領域の講座を開講しています。

◎開放授業

「大学で学んでみたい、でもちょっと不安」という方に、本学のeラーニングの楽しさを体験していただけるよう、正規授業の一部を「開放授業」に指定しています。興味のある方なら誰でも、在学生と一緒に受講できます。

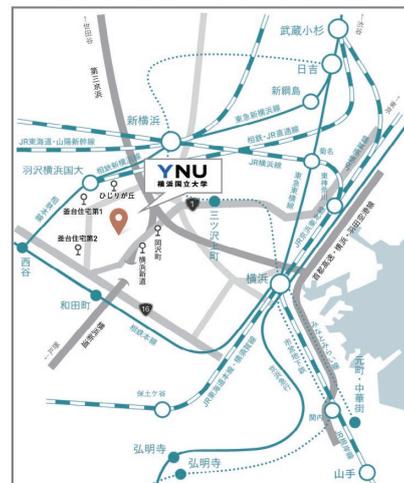
◎図書館開放

横浜キャンパス2階にある図書館を一般開放しています。無線LAN環境が完備され、大きな窓と静かな館内は学習に最適な空間です。近隣に住む受験生などが利用しています。





学部	教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部
大学院	教育学研究科、国際社会科学府、環境情報学府、理工学府、都市イノベーション学府、先進実践学環
所在地	横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1
お問い合わせ先	045-339-3014 (代表)
HPアドレス	http://www.ynu.ac.jp/



横浜国立大学って？



横浜国立大学は、建学以来の歴史の中で育まれてきた「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」「多様性」の理念(大学憲章)の下に、人文系、社会系、理工系などの多様な専門性を有する教員がOne Campusに集い、社会実践を重視した教育研究を行っています。

地域のイノベーション創出の中心的役割を果たすため、産業、地域、市民等の多様なセクターと国内外を問わず、分野を超えてオープンに連携することで、「知の統合型大学」として「世界水準の研究大学」を目指します。

横浜国立大学は地域でこんなことをしています

◎地域課題実習 はまみらいプロジェクト

横浜を学生の立場から良い都市にすることを目的とし、海沿い地域をフィールドに、魅力の発信・課題の改善に取り組んでいます。2023年9月に本学で開催された「ぼうさいこくたい」と同日開催の本学独自企画で防災人生ゲームを出展しました。

◎地域課題実習 サコラボ

少子高齢化の進む旭区・左近山団地。学生が教育や福祉・娯楽の充実、防災などに関するイベントを企画し、地域活動をさらに盛り上げる取り組みを行っています。NPO法人オールさこんやま、連合自治会、左近山地区社会福祉協議会、左近山ショッピングセンター、横浜市旭区、URなどと協働しながら地域課題に取り組んでいます。

◎「YOXOカレッジ」で講座開講しています！

イノベーター育成のためのプラットフォーム「YOXOカレッジ」に協力しています。起業を目指している方、事業に取り組む中でイノベーションの創出を実現したい方を対象とした講座を本学成長戦略教育研究センターで企画・提供しています。





学部	商学部 商学科、観光マネジメント学科 経営情報学科(スポーツマネジメントコース、情報マネジメントコース)
所在地	横浜市鶴見区東寺尾4-11-1
お問い合わせ先	045-571-3901(代)
HPアドレス	https://www.shodai.ac.jp

横浜商科大学って？



横浜商科大学は、"ビジネス"に欠かせないマーケティングや経営、会計、そして人の心理や文化、歴史など商売に関連する幅広い知識を学び、「社会を生き抜く力」を持った学生を育てます。また学びの方法としてフィールドワークや体験を重視しています。国際都市「横浜」にある立地を活かし、フィールドワーク調査や、地域との連携活動を行い、その経験から感じ考えたこと、やってみて気づいたこと、実践的な学びを地域とのつながりを活かして実施しています。

横浜商科大学は地域でこんなことをしています

◎横浜FCと連携した活動を展開

2018年に、株式会社横浜フリエスポーツクラブ(横浜FC)と「スポーツ関連産業人材育成における連携に関する協定」を締結し、授業やゼミで継続して活動しています。

大学祭では、横浜FCのプロモーション活動を協働で実施。イベント「キックターゲット」では学生たちがファンづくりの企画から実施をとおり、マーケティングやプロモーションについて学びを深めました。本学ではこのような「やってみる」ことで得られた気づきや発見を活かし、学生自身が経験することを重視した教育をおこなっています。



◎地域と大学の協働による講座

地域の歴史や文化から、いまの動きや今後に向けた新たな取り組みに至るまで、幅広い内容の講座を実施しています。

○まちなかキャンパス「横浜中華街の世界」

横浜中華街の歴史や街が育んできた文化を、そこで生まれ育った方から直接学ぶことを通じて、国際都市・横浜のルーツやアイデンティティを探索していきます。

○野毛まちなかキャンパス「横浜・野毛の商いと文化」

庶民の街・野毛の商い、人情、文化を体感し、野毛のファンとなって街の情報を発信してくださる人びとの輪を広げることを目指し、野毛地区街づくり会、野毛地区振興事業協同組合、横浜にぎわい座、および横浜商科大学が連携して実施する公開講座です。

○鶴見コンシェルジュ養成講座

鶴見の観光振興を担う人材の育成を目指し、鶴見区文化協会、鶴見みどころガイドの会、鶴見歴史の会、および横浜商科大学、鶴見区役所が連携して実施する公開講座です。





学部	保育科
所在地	横浜市港南区港南台4-4-5
お問い合わせ先	045-833-7100(代表) Mail:exam@yokotan.ac.jp
HPアドレス	https://www.yokotan.ac.jp/



横浜女子短期大学って？



「人間性」と「実践力」に優れ、「自己成長力」を備えた保育者を育てます

- ◆2025年度よりコース制を導入
- ◆保育士資格と幼稚園教諭免許のW取得可能
 - ・保育士資格
 - ・幼稚園教諭二種免許状
 - ・社会福祉主事任用資格
 - ・准学校心理士
 - ・乳幼児応急手当認定資格(希望者)
 - ・おもちゃインストラクター認定資格(希望者)
 - ・食育インストラクター3級(希望者)
- ◆他校に類をみない附属幼稚園と4つの姉妹法人施設
 - ・附属幼稚園と児童養護施設1カ所、保育所3カ所

横浜女子短期大学は地域でこんなことをしています

◎学園祭「よこフェス」

学生が主体となり企画・準備・運営を行った、本学初の学園祭を10月29日(日)に開催しました。講堂ステージでは見ごたえのあるクラブ発表を披露。校舎、中庭では学生の模擬店やゲームコーナー、体育館では同窓会のブースなど、地域の皆様にも大勢ご来場いただきました。

◎子育て支援プログラム「よこたんパーク」

地域の子どもたちとその保護者を対象とした、子育て支援プログラムを実施しています。本学学生、教職員、親子同士が交流できる場として、定期的に「子どもの部屋」等の施設を開放しています。

◎公開講座

2023年度より幼稚園、認定こども園、保育所等の現役保育者を対象とした公開講座として「幼保専門講座」をスタートしました。また、35年間続いている地域の女性の皆様を対象とした「体操教室」も再開しました。





学部	国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部
大学院	都市社会文化研究科、国際マネジメント研究科、生命ナノシステム科学研究科、生命医科学研究科、データサイエンス研究科、医学研究科
所在地	【金沢八景キャンパス】横浜市金沢区瀬戸22-2
お問い合わせ先	045-787-2311(代表)
HPアドレス	https://www.yokohama-cu.ac.jp

横浜市立大学は2028年に創立100周年を迎えます



金沢八景キャンパス 鶴見キャンパス 舞岡キャンパス(木原生物学研究所) みなとみらいサテライトキャンパス

福浦キャンパス 附属病院 附属市民総合医療センター

100
伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028

横浜市立大学って？



「国際都市横浜と共に歩む大学」として「横浜から世界に羽ばたく」人材育成と知的・医療資源の還元積極的に取り組み、質の高い教育、トップレベルの研究、高度・先進的な医療の提供という本学の強みを生かし、市民の誇りとなる大学を目指しています。

■横浜市立大学の3つの特長

①教育プログラム

広い視野と知識から、自らの専門性を切り拓く

②地域貢献とグローバル

国際都市横浜で学び、世界に通用する力を身に付ける

③きめ細やかな学生支援

コンパクトだから、温かい距離感！

■Topics

2023年4月、ヘルスデータサイエンス専攻博士後期課程を新設しました。

横浜市立大学は地域でこんなことをしています

◎地域志向科目 総合講義(まちづくり学入門)

まちづくり学入門は、全学部生を対象に、横浜のまちづくりを中心に学ぶオムニバス講義です。前半は国際教養学部都市学系の教員を中心に、大都市横浜の歴史や都市計画・まちづくり・防災・観光などについての講義が行われます。後半は横浜のまちづくりの第一線で活躍するプロフェッショナルの方々をゲスト講師に招いて、「まちづくり」の現場で行われている様々な取組とその課題について知り、大学での学びとの関連性について考えていきます。

◎科学倶楽部「親子で楽しむ実験講座」の企画・運営

学生団体「科学倶楽部」の学生たちによる「親子で楽しむ実験講座」は、YCUのエクステンション講座(市民公開講座)として、毎年開催。地域の小学生に人気の講座となっています。講座の運営はすべて学生たちが担い、「サイエンスの楽しさや面白さを伝える」をテーマに、理科が苦手な子も得意な子もひらめきや感動を味わえる実験を企画しています。実際に子どもたちに教える楽しさ、伝える難しさが体感できる、YCUの学生たちにとっても学びのある取り組みです。

◎キャンパスタウン金沢

金沢区、関東学院大学と連携し、学生と地元企業・地域団体との交流や協働により活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展を目指した活動を行っています。小児がん等で頭髪を失った子ども達にウィッグを届ける活動、若者の視点で街の魅力を創出するフォト・プロジェクト、医学部生による小中学校での訪問授業、皮膚測定で地域の方々の健康維持・向上を目指す活動などが進んでいます。





横浜創英大学



学部	看護学部、こども教育学部
大学院	看護学研究科
所在地	横浜市緑区三保町1
お問い合わせ先	045-922-6105 (代表)
HPアドレス	https://www.soei.ac.jp



横浜創英大学って？



- 横浜創英大学は、看護師、保健師、養護教諭を育成する「看護学部」と、幼稚園教諭、保育士を育成する「こども教育学部」の2学部で構成された4年制大学です。
- 本学では、建学の精神「考えて行動できる人」の育成を踏まえて、科学的思考に基づく判断力を持ち、人間に対する多面的な理解と専門的知識・技術を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成することを教育理念としています。
- 大学院看護学研究科は、自ら看護・教育・研究ができる質の高い看護実践者及び看護管理者、加えて研究を推進できる看護教育者を育成します。

横浜創英大学は地域でこんなことをしています

◎横浜市緑区との地域連携協定

緑区が主催する「サンプラプロジェクト」などのイベントに学生が参加したり、緑区と協働した「フードドライブ活動」や緑区図書館と協働して「おはなし会」を実施したりしています。緑図書館の入り口のモニュメントは学生が制作しています。

◎「看護の日」の「健康づくり講座」

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日、「看護の日」にちなんだ社会貢献として、毎年、教員と学生による「健康づくり講座」を実施し、大勢の地域の方に参加していただいています。

※2023年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、10月の大学祭に合わせて開催いたしました。

◎「子育て研究所」の子育て相談など

子育てをされていて気になること（お子様の発達・子育て・就園・就学の不安など）の個別相談のほか、就園・就学準備講座などを開催しています。また、学生がゼミ活動やサークル活動として、子ども、高齢者、障がい者との交流や支援を行っています。





学 部	美術学部
所在地	神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1204
お問い合わせ先	045-962-2221
HPアドレス	https://www.yokohama-art.ac.jp



青葉台駅バスターミナル3番のりば
 東急バス青61系統「日体大」行き(約10分)→「横浜美術大学(すみよし台)」下車

横浜美術大学って？



横浜美術大学のカリキュラムの特色は、1年次の横断的な幅広い学習を通じて、基礎力を付けながら自己の適性を知ったうえで、2年次以降に専門分野を選択できることです。

このような学びの中で、基礎力と実践力、応用力を身に付け、一人ひとりが社会が必要とする表現とは何かを追求していきます。

本学の母体であるトキワ松学園は2016年に創立100周年を迎えた伝統ある学園です。

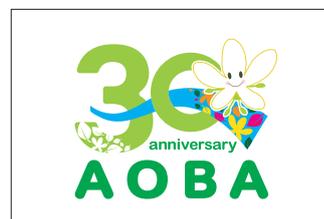
今後も教育、研究水準の向上、活性化に努め、地域社会とのつながりを大事にし、魅力ある大学として成長していきます。

横浜美術大学は地域でこんなことをしています

◎地域貢献につながる学習成果

青葉区が2024年11月に区制30周年を迎えるにあたり、区から依頼を受けて30周年記念ロゴマークデザインを作成しました。

また、青葉交通安全協会からの依頼で毎年交通安全看板の制作を行い、地域の交通安全と事故防止に貢献しています。本功績が評価され、第64回交通安全国民運動中央大会にて交通安全優良学校として表彰を受けました。



◎学外連携プロジェクトを通じた美術・デザインの実践

カウブランド赤箱の世界観を体感できるイベント「赤箱 AWA-YA in YOKOHAMA」にて、本学各コースの有志学生による赤箱の世界観を表現した作品が展示され、会場を彩りました。



◎国際交流・連携を通してSDGsを実現

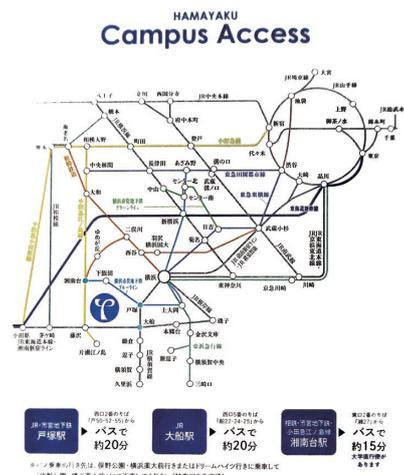
チェコセンター東京との共同プロジェクト「Helenka CZ YAD 2022」を実施しました。

チェコと日本の共通言語であるロボットをキーワードに、彫刻コースの学生が廃材を使用したロボット型のガチャガチャを制作しました。文化施設や商業施設などに巡回設置することで、楽しみながら異文化や環境問題に触れる機会を提供しました。

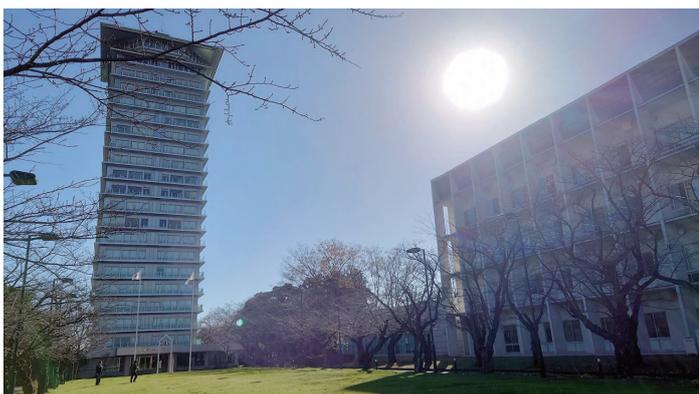




学部	薬学部 / 6年制 健康薬学科、漢方薬学科、臨床薬学科 / 4年制 薬科学科
大学院	薬学研究科 / 薬学専攻 博士課程 / 薬科学専攻 博士前期課程 / 薬科学専攻 博士後期課程
所在地	〒245-0066 横浜市戸塚区俣野町601
お問い合わせ先	045-859-1300
HPアドレス	https://www.hamayaku.ac.jp



横浜薬科大学って？



～側隠の心を持つ薬剤師・研究者を世界へ～

神奈川県初の薬科大学として、2006年に専門性の高い3学科(6年制)を設置し開学しました。さらに薬学に期待される幅広いニーズに応えるため、2015年には薬科学科(4年制)、そして2019年には、大学院 薬学研究科を新設し、完成年度を迎えようとしています。人の苦しみを理解しその気持ちに寄り添うことができる「側隠の心」を持った薬剤師、研究者の輩出を使命とし、教育を実践しております。

横浜薬科大学は地域でこんなことをしています

◎薬物乱用防止キャンペーンに「参加」

2012年度(平成24年度)から横浜市薬剤師会との共催により、薬物乱用防止キャンペーンに参加し、市民の皆さんに「ダメ。ゼッタイ。」を呼びかけ「薬物の怖さ」について知ってもらう運動を実施しています。



◎「市民公開講座」や「ハマヤク農園」を開催

近開学当初から、身近な「医」「薬」「食」をテーマに「市民公開講座」、実験を主体とした「子ども薬剤師体験」をオンラインで開催し、これまで5000人以上の皆さんに参加していただきました。また「ハマヤク農園」と称して地域のボランティアさんにもご参加いただき薬用植物園を展開しています。



◎移動する薬局「モバイルファーマシー」を保有

本学は、横浜市及び横浜市薬剤師会と災害医療に関する連携協定を締結して2台のモバイルファーマシー(災害対策医薬品供給車両)を保有。災害発生時は市内の薬局機能を維持・補完するため、被災地に進出して切れ目のない医療活動に従事するほか、平時は防災訓練をはじめ薬や健康に関する啓発活動等に活用しています。

また、令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」においては、発災後から準備・調整を行い1月10日から約1か月にわたる期間、被災地において活動をいたしました。

